

「千代田だより」もお陰様で創刊三周年を迎えることができました。いつもご愛顧いただき誠にありがとうございました。いつもご愛顧いただき、まさか自分が三年間もずっと発行し続けるとは思っていませんでした。まだしばらく続けることになりそうですので、今後共にご愛顧の程、お願い申し上げます。四月になり一回りいたしましたので、改めまして私



わざわざ遠くに行かずとも、私たちの近所にはこんなにきれいな桜の木があります。今年は何回もお花見しました。

互いに気心の知れたお付き合いをいつまでも

ご利用者様、ご家族様、地域の皆様とつながりあうこと。

ちの施設の自己紹介をさせていただきます。

早いもので平成二十一年にオープンした倶楽部千代田會館も今年五月で五周年の節目を迎えます。オープン当初、この「小規模多機能型住宅介護」というまだ耳慣れないサービスを ご説明するのにスタッフはみんな悩みました。それでもどうかこのサービスを地域の皆様に認知して頂けないか。そういう気持ち



「もう満開かしら?」「七分ってとこね」

ちで作ったのがこの「千代田だより」でした。

小規模と言っても、私たちがサービスさせていただく分野は多岐にわたります。そのご利用者様に関わるあらゆるサービスを私たちが施設のスタッフだけで完結させることが私たちの使命であり、ご利用者様にとっては大きなメリットとなります。「いつもおなじみの場所、顔なじみのスタッフにより切れ間なく寄り添う」ことが、高齢者の皆様にとって一番安心できることです。迎えに来てくれる人も、昼間一緒に身の回りを手伝ってくれる人も、夜、一緒にいてくれる人も、皆顔なじみの気を許していただけるスタッフです。「まるで親戚の家にいるみたいだ」と仰ってください。ご利用者様もおられます。スタッフ、ご利用者様、そしてご家族、地域の方々と信頼関係をもって一つの家族のようにつながれたら、どんなに素晴らしいことでしょう。

この「千代田だより」も皆様の「顔なじみ」として、ご家族の方々、地域の方々に今後共愛していただけましたら幸いです。これからも、もういいよと言われるまで頑張ります。



バランスが大事

ヨーグルトのカップを積み上げるだけの非常に簡単なゲームです。しかし、この真剣なまなざしを見てください。私もやってみました。しかし、すごくアツくなります。ギャラリーの人たちは最初はげらげらと笑って見ていましたが、十段を超えたあたりからみんなしーんとなり、息を飲んで見守っておられました。



桜の季節は終わっても、これからは次から次へと花の便りが舞い込みます。八重桜、ハナミズキ、藤の花も咲き始めました。近所の園芸好きのお家ではたくさんバラの花のつぼみが膨らみ始めています。ドライブで行く妙法寺さんのお庭でも、そろそろシヨウブの便りが聞かれるでしょう。そのあとはアジサイです。今年の冬は大雪が降ったせいもあり、なかなか外に出られません。これからは散歩に出るのも気持ちの良い季節になりました。次から次へと咲き誇る花達に誘われて、ちょっと遠出してみましょうか！



ご利用を検討されている皆さま

お気軽に下記電話番号までご相談ください。
ご本人さまやご家族さまの見学を随時受け付けております。



東京メトロ丸ノ内線方南支線
中野新橋駅から徒歩1分
木造京町屋風の建物です



倶楽部千代田會館とケアネットのホームページ
<http://www.yayoi-home.com/takinou.php>

集めています

ケアネットでは、引き続き地域貢献活動の一環として、「ペットボトルキャップ回収」を行っております。集まったキャップはワクチン等に交換され途上国の医療等に役立てることが出来ます。地域でご協力いただける方がいらっしゃいましたらお気軽に倶楽部千代田會館までお持ちください。またご家族のかたは送迎のドライバーまたはケアマネにお渡しいただければお預かりします。

小規模多機能ホームとは、地域の高齢者の方がいつまでも顔なじみの地元で、住み慣れた家でお過ごしいただくための様々なサービスをご提供する、高齢者のための施設です。